



『外は晴天 頭は曇天』

校長 末 永 幸 寛

■ 『1月いぬる 2月逃げる 3月去る』月

2015年は長崎県や小値賀町にとってターニングポイントになる年と確信しています。世界遺産登録を目指す「長崎の教会群とキリスト教関連遺産」が前進するからです。小値賀町の旧野首教会が含まれています。このことは、小値賀の文化や歴史を理解しその価値を知るとともに発信することや、英語を用いての交流が求められてきます。国内・国外からの旅行者や訪問者に対する『おもてなし』も必要になります。『自然なおもてなし』が出来る高校生に育って欲しいと年の初めに思いました。

ところで、3学期は次のスタートへの準備学期です。3年生は、入試に向けて一心不乱に学習する、また社会に旅立ち準備をする学期です。1・2年生にとっては、進路に直結する成績が決まる学期です。自分の興味や関心・適性から、進路を改めて考える学期でもあります。夢は見るものではなく、かなえるもの。それぞれが高校生活の総決算として取り組む学期にして欲しいと願っています。

■ 『外は晴天 頭は曇天』 朝日新聞「ひととき」の投稿より（要旨）

「主人の母は93歳。認知症があり、気に入らないことがあると『うるさい』とテーブルをたたいて周囲を困惑させてしまいます。ある日、デイサービスで書いてくるノートに『外は晴天、頭は曇天』とあるのを見て胸が痛くなりました。母の気持ちがようやく理解できるように思えたのです。主人は『おふくろ、座布団3枚!』と笑い、私もつられて泣き笑いとなりました。お母さん、また自分の気持ちを書いてきて下さい。」「この投稿を読まれた友人や近所の人から、励ましや共感をいただき、張り詰めていた緊張がスッと軽くなったような気がします。いろいろな人に共感してもらえたことが、ターニングポイントになったことは間違いありません。」と投稿者は述べておられました。

この記事は、つらい思いを書くこと、読んでもらったことから、人との接し方や考え方は変わっていくものであると教えてくれています。お互いの理解と尊重、考えや思いを伝えることは、高等学校の各教科で取り組む『言語活動の充実』の一例です。この記事は、高校が取り組んでいる活動の目標やイメージの一端を示してくれていると思います。

2月の行事予定

日	曜	行事予定
4日	水	3年登校日
5日	木	進路講演会
7日	土	高校新人駅伝（長崎市） 対外模試（2年）（～8日）
10日	火	3年登校日
18日	水	3年登校日
19日	木	1・2年学年末考査（～24日）
25日	水	国立大学前期試験
26日	木	卒業式設営（午前）、3年登校日（午後）
27日	金	小中高一貫教育修了証書授与式、同窓会入会式 卒業式予行



3年自宅学習：1 / 30（金）～2 / 25（水）

～マラソン大会のご案内～

日時：1月27日（火）

女子（5.2km） 9：15 スタート

男子（9.1km） 10：10 スタート

生徒が島内を駆け抜けます。温かいご声援をよろしく願っています。



各種大会結果

◎バドミントン部

平成26年度 新春佐世保地区高校ダブルス大会

前田蓮・畑村 ペア ベスト16

・予選Nブロック 1位通過 2-0 清峰 2-0 東翔

・決勝トーナメント 2回戦敗退 1回戦 2-0 佐南

2回戦 0-2 東翔

◎ソフトテニス部

平成26年度長崎県高等学校ソフトテニス競技1年生大会

川本・護山 ペア 3回戦敗退（途中棄権）

1回戦 4-0 清峰 2回戦 4-2 西彼農

3回戦 2-3 東翔

川村・田淵 ペア 2回戦敗退

1回戦 4-0 明誠 2回戦 1-4 長崎北

球技大会

12月22日(月)、球技大会が行なわれました。男子はサッカー、女子はバレーボールを行い、息の合ったチームプレイで和気あいあいと盛り上がっていました。女子の決勝は職員チーム(オープン参加)との対決となり、白熱した戦いとなりました。

《 結果 》

男子

優勝：3年Dチーム(岩坪・前田晃・藤松・松永・山本・小西)

準優勝：3年Aチーム(尾野・岳田・古田・前田健・田中・村田)

女子

優勝：3年チーム 準優勝：2年チーム



吹奏楽部出初式参加

1月6日(火)、小値賀町の消防出初式に中学生、ちかはな吹奏楽団の皆さんと一緒に参加し、演奏を行ないました。現在、吹奏楽部は部員1名で活動をしています。今回の参加で、多くの人と音楽を奏でる楽しさを改めて感じたようでした。



センター試験

1月17・18日にセンター試験が行なわれ、本校からは8名の生徒が試験に挑みました。体調不良者も出ずこれまで頑張ってきた成果を発揮することができました。これから2月に行われる国公立大学の前期試験や私立大学受験に向けて頑張っていきます。



消費生活支援講座

1月20日(火)、3年生を対象に消費生活センターの古賀京子先生を講師としてお迎えし、消費生活支援講座を行ないました。買い物の契約トラブルやネットショッピング、クレジットカードでのトラブル防止などを学びました。卒業後、身近に起こりうる消費生活の基礎知識を身につけることができ、生徒からも今後の生活に活かしていきたいという感想が多く聞かれました。



編集後記 松のひといごと...

2015年が始まりました。みなさんはこの一年をどのように過ごそうと思っていますか。高校では、3学期は次の学年の0学期とも言われます。次の学年、新たな生活に向けて目標をもち、準備をしていってほしいと思います。



